



表紙・画 北村公司

表紙のごとば

日本銀行岡山支店は、日本銀行の第一五番目の支店として、大正十一年（一九二二）四月に開設されました。当初の店舗は、後樂園にほど近いかつての岡山城二の丸内に建設され、今も市民から「ルネスホール」の愛称で親しまれながら、幅広い多目的ホールとして活用されています。

今回表紙に掲載した現店舗は、昭和六十二年（一九八七）、旧店舗から北へ約二〇〇mの所に二代目として建設されました。地下一階、地上三階建ての建物は、平成元年（一九八九）に、地域の魅力あるまちづくりに寄与したとして「第一回おかやま景観賞（建築物・工作物部門）」を受賞しました。

目の前の通りには、市民の足である路面電車が走ります。中でも、「MOMO」の愛称を持つ9200型の車両デザインは、豪華クルーズトレイン「なつ星」などのデザインでも知られる岡山県出身の水戸岡鋭治氏によります。座席や床材などに木などの自然素材をふんだんに使っているのが特徴です。岡山支店が、ルネスホール、MOMOと共に、いつまでも変わらず市民に親しまれていくことを願っています。